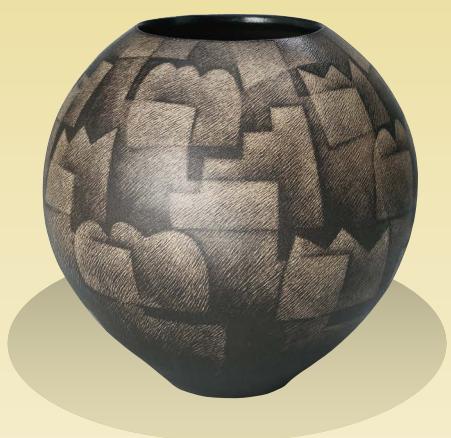


第71回 工芸日本伝統 京都展

現在する伝統を
約320点のスケールで一堂に



日本工芸会奨励賞
せんびょうきか もんはないれ
線描幾何文花入 森田由利子
形が重なることで生まれる新たな魅力ある形の構成。その中に誘われ散策してしまう空気感の表現を試みました。



日本工芸会新人賞
けやきふきうるしふたもの「ゆうばえくじら」
櫻拭漆蓋物「夕映鯨」松原輝
美しい水生動物から今回は鯨に焦点を当て優雅な様を削り出し、拭漆によって夕日に照られた様子を表現しました。

日本工芸会新人賞
ぬのめぞうがんご かくはちとう
布目象眼五角鉢「濤」藤川耕生
夜の荒れた海を雨が打つ。波を切り、繁吹(しぶき)上げてゆっくりと船が進む。日本海で見た景色を表現しました。

THE 71st JAPAN TRADITIONAL Kōgei EXHIBITION
2024.10.9 - 10.14 Mon ~ Fri
京都高島屋S.C.(百貨店) 7階ワンドホール

ご入場時間=午前10時~午後6時30分(午後7時閉場) 入場料(税込)=一般500円(300円)/大学生以下無料

*最終日10月14日(月・祝)は午後4時30分まで(午後5時閉場)。※()内は前売りの割引料金。前売券は、セブンチケット(セブンコード:107-676)、ローソンチケット(Lコード:56215)にて9月11日(水)から10月8日(火)までお求めいただけます。
※当催については、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびにご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。※安全のため、小学生以下の小さなお子さまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。
※都合により、催し内容・会期などが変更または中止になる場合がございます。最新の情報は日本工芸会近畿支部のホームページをご覧ください。

主催=京都府教育委員会、京都市、NHK京都放送局、朝日新聞社、日本工芸会 後援=京都府、京都市教育委員会 協賛=パナソニック ホールディングス株式会社

列品解説
10月9日(水) 午後2時〈陶芸〉清水一二
10月10日(木) 午後2時〈染織〉森口邦彦 重要無形文化財保持者
10月11日(金) 午後2時〈諸工芸〉藤野聖子/渡邊明
10月12日(土) 午後2時〈金工〉三好正豊
10月13日(日) 午後2時〈木竹工〉村山明 重要無形文化財保持者
10月14日(月・祝) 午後2時〈漆芸〉三木表悦
10月14日(月・祝) 午後2時〈人形〉井上楊彩

自作を語る

10月12日(土) 午前11時 〈金工〉藤川耕生
(木竹工)松原輝
10月13日(日) 午前11時 〈人形〉満丸正人
(陶芸)森田由利子

特別展示
わざを伝える
「友禅」二塚長生
重要無形文化財保持者

我が国には、世界に卓絶する工芸の伝統があります。伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、父祖から受けついだ優れた技術を一層鍛磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。昭和25年、文化財保護法が施行され、歴史上、若しくは芸術上特に価値の高い工芸技術を、国として保護育成することになりました。私どもは、その趣旨にそって、昭和29年以来陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門にわたり、各作家の作品を厳重鑑査し、入選作品によって日本伝統工芸展を開催してきました。

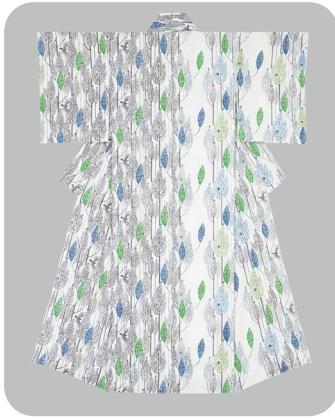
このたび、第71回展を開催し、広く人々の御清鑑を仰ぎ、我が国工芸技術の健全な発展に寄与しようとするものであります。重要無形文化財保持者、受賞作家、近畿在住作家の作品を中心に、入選作品約320点を一堂に展観いたします。



日本工芸会総裁賞
てつじぞう がんかき
鐵地象嵌花器
原智



文部科学大臣賞
じんだいすぎ づくりばこ
神代杉造箱
角間 泰憲



東京都知事賞
かたえぞめき もの「あすなろのもり」
型絵染着物「あすなろの森」
遠藤 あけみ



NHK会長賞
ごきんさいばち「およぐつき」
五金彩鉢「游ぐ月」
高橋 朋子



朝日新聞社賞
らでんつい きんばこ「きすいいき」
螺鈿堆錦箱「汽水域」
松崎 森平



日本工芸会会長賞
しつぽう ばち「りつ」
七宝鉢「律」
安藤 令子



日本工芸会保持者賞
ぎんでいさい じ ほおづき もんはち
銀泥彩磁鬼灯文鉢
井戸川 豊



日本工芸会奨励賞
ゆうせんき もの「きすいいき」
友禅着物「汽水域」
尾崎 久乃



日本工芸会奨励賞
まきえ ばこ「せいか」
蒔絵箱「盛夏」
田中 義光



日本工芸会奨励賞
はなかご「きざし」
花籃「兆」
大木 淑恵



日本工芸会奨励賞
ありかねかざりばこ「そらのしらべ」
截金飾筥「宙の調べ」
江里 朋子



日本工芸会新人賞
じょうはな まきえ かざりばこ「えくりぶす」
城端蒔絵飾箱「Eclipse」
小原 治五右衛門

お問い合わせ先

日本伝統工芸展京都展 実行委員会事務局
(京都府教育府指導部文化財保護課)
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町
TEL. 075-414-5905

公益社団法人 日本工芸会近畿支部
〒604-8183 京都市中京区高倉通三条上る 京都府京都文化博物館内
TEL. 075-252-5205 <https://nihonkogeikaikinki.jp/>

